



## アジアで売れる自動車は？

工業製品に対するユーザーニーズが多様化し、メーカーは新たな付加価値をもつ魅力的な製品を提案し続けることが求められています。その中で、機能性や効率性などに加えて、使いやすさや心地よさなど「心」に響く魅力を科学的に製品に組み込む技術が注目されるようになりました。

私たちは、製品に対して人が抱く感性や使いやすさを計測・評価し、その解析結果を製品設計に活かす研究に取り組んでいます。例えば自動車分野では、上質さやスポーティさを感じる見栄えを作る、ドアの閉まり音に重厚感を持たせる、内装の手触りに心地よさを持たせるなど、各社が「感性品質」に関わる成果をあげています。素材や構造がもつ物理特性と人がそれから受ける感覚量との関係性を明らかにし、目指す感覚量を最大に引き出す物理的条件を見出す研究です。



タイ市場向け車内装

製品や商品に対する人間の感性やユーザビリティ（使い勝手）を定量的に分析した結果をモノづくりへ活かす研究を行っています。

### 【研究室で扱う分野】

- ・感性工学
- ・色彩工学
- ・ユニバーサルデザイン
- ・情報デザイン
- ・コミュニケーションデザイン
- ・心理物理実験 など



### 【具体的なテーマ例】

- ・情報機器のユニバーサルデザイン
- ・製品表面の質感や高級感
- ・自動車ランプの安全デザイン
- ・負担度を表すナビルートの色彩
- ・視認性の高い地図 など

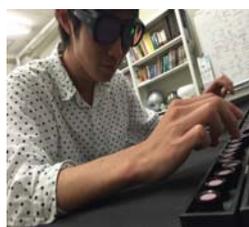
## カラーユニバーサルデザイン

私たちは一人ひとり色覚特性が異なります。もし、メーカーで色彩管理や色彩設計を担当する場合には、自分の色覚特性を理解しておく必要があります。

100-Hue テスターは、色相の異なる 100 個のチップを連続する順序に並べ替えるツールです。人によって識別しにくい色域が異なります。また、色弱を模擬するゴーグルをつけて見てみると、いつもとは別世界で、ある色域が識別できなくなることを実感できます。製品の色彩を設計する際には、高齢者や色覚障がいの人たちの見え方も念頭において開発を進めることが重要です。



100-Hue テスター



色弱ゴーグル

## グローバル研修 in タイ

昨年、名城大学の海外オフィスがタイのラジャマンガラ工科大学タニヤプリ校に開設されたことを知っていますか？私たちは昨年 8 月にタイを訪れ、タイオフィスを立ち上げる手伝いをしました。

もちろんそれだけではなく、現地の学生と食事会を通しての交流や、色彩科学に関するレクチャーも受けました。また、文化体験としてタイダンスの授業に参加したり、週末にはアユタヤなどの世界遺産を訪れたりもしました。

今年も 8 月に選考を通過したメンバーでタイへ飛び立ちます。現地の日本企業を見学する計画もあります。タイ研修を通じて視野を広げてみませんか？



蓮ミュージアムの見学



タイダンスの実習